

『HHキャンプ』(YMCA聴覚障がい青少年国際キャンプ)

5年ぶり日本開催、7ヵ国9地域から総勢約140名が参加



今夏8月2日、5年ぶりの日本開催となった『HHキャンプ』(YMCA聴覚障がい青少年国際キャンプ)は日本を含む7ヵ国9地域(日本、香港、台北、クアラ、リンポール、ペナン、コタ・キナバル、マカオ、韓国、フィリピン)から総勢約140名の参加者が大阪に集結しました。1975年に大阪YMCAと香港中華YMCAが手を組み、聴覚障がい青少年の成長と自立支援、国際理解を目指し、大阪YMCAクリスマス献金を用いて始められたこのHHキャンプも、今年で32回を数えるまでになりました。今年は大阪YMCA125周年記念ということもあり、大阪ワイズメンズクラブをはじめ各方面から温かいご支援を頂き、大阪と徳島県阿南の二会場で、7日



“HHキャンプの醍醐味”を感じられました。とりわけ海外からの参加者が予想以上に多かった今年のHHキャンプですが、日本国内からは大阪、横浜、熊本など各地から合わせて約20名が集まりました。大阪近郊からの参加者を中心に6月から事前研修を重ね、HHキャンプOB・OGボランティアの手伝いを受けながら、クラブや出し物についての話し合いや練習を繰り返し、キャンプ本番に備えました。

今年のHHキャンプでは、カヌーやカヤックなど、阿南での海洋プログラムを中心に、うどん・餃子の手作り料理体験や各国のクラフト(民芸品)紹介を通じて様々な交流が繰り広げられました。海洋プログラムがはじめてという参加者が多かったこともあって、緊張した面持ちで阿南リーダーたちのジェスチャー交じりの説明に熱心な視線を注ぐ姿が印象的でした。初めてウインドサーフィンをしたというマレーシアの参加者は「風を起こすのが大変だった!」(?)と汗とともに笑顔を輝かせていました。餃子作りでは各国の参加者が激論と試行錯誤を繰り返した末、それぞれの国の違いが微妙に交ざり合った、アジアの味に舌鼓。クラフト紹介では、各国の参加者が準備した特色豊かな手作りの小物・民芸品の紹介体験ブースを回り、文化交流を通じて自作のお土産作りに熱中して行きました。

例年恒例のカルチャーナイト(出し物発表会)では各国参加者の趣向を凝らした劇や踊りが発表された後、地元阿南市のささゆり連による阿波踊りが披露され、興奮した参加者全員が踊りの輪になだれ込み、文字通り一つになり、阿南ならではのキャンププログラムを満喫しました。プログラムを重ねることにお互いが打ち解けていき、笑顔も言葉(手話)も多くなつていく参加者たちの姿に、まさに言葉の違いや国境を越えた

猛暑を吹っ飛ばした 国際交流プログラム

まで、あらゆる場面あらゆるプログラム

多くのボランティアの方々を支えて頂きました。また大阪府教育委員会をはじめ各方面からの後援を受け、マレーシアからのキャンプ参加者一行がキャンプに先んじて府立聾学校を訪問し、日本の聴覚障がい者教育について学んだり、同校学生との交流の機会を持つことができたのも大きな成果の一つです。

HHキャンプを通して多くの友だちを作り、多くの体験をし、成長した参加者たちが、国へ帰りそれぞれの家庭や学校・職場に戻った時に、キャンプで学んだことを、今後様々な分野で活かしてくれることを願うばかりです。

大阪YMCA統括本部 蔭山 拓

親善は「愛」 SHINZEN is Love 第11回日米親善中学生バスケットボール交流



このプログラムはJCCCN、大阪YMCA、神戸YMCAのパートナーシップで組織されています。このパートナーシップは1995年の阪神大震災時にJCCCNが声をかけて、サンフランシスコの日系人を中心に集められた義援金を、大阪YMCAを通して神戸YMCAに贈ったことから始まり、

このプログラムはJCCCN、大阪YMCA、神戸YMCAのパートナーシップで組織されています。このパートナーシップは1995年の阪神大震災時にJCCCNが声をかけて、サンフランシスコの日系人を中心に集められた義援金を、大阪YMCAを通して神戸YMCAに贈ったことから始まり、

今年度の受け入れに際して、温かく見守ってくださったホストファミリーの皆様、コーチとして準備段階から協力いただいた「大阪ジュニアバスケット連盟」の先生方、当日の審判団の先生方、交流試合の本部要員として協力いただいた生徒の皆さん、関わっていただいたスタッフの方々、YMCA国際協力基金にご協力いただいた方々に、心から感謝申し上げます。ご報告とさせていただきます。

大阪YMCA統括本部 金子 司

「奇贈」

株式会社伊藤園様より日米親善中学生バスケットボール交流及びYMCA聴覚障がい青少年国際キャンプに飲料水のご寄贈をいただきました。感謝をもってご報告させていただきます。



「去年、日本チームのメンバーが親善とは「愛だ」といいました。本当にそのとおりだと思えます。それぞれの家族の愛、友達への愛、バスケットの愛、親善スタッフの皆さんの

※JCCCN・・・ Japanese Cultural and Community Center of Northern California (日系アメリカ人のための教育的、文化的、社会的、プログラムの企画、立案、運営を行い、日系アメリカ人の文化と歴史的伝統の保護、育成を図る在サンフランシスコ市のNPO団体です。)